

棺についてのお願い

- 衛生面及び他の会葬者への配慮の観点から、ご遺体は必ず棺に納めることとし、この棺は専用に作成された市販品又はこれと同等の性能を持ったものとしてください。
- 棺の中に物が入ったまま火葬を行うと、
 - ・ご遺骨の損傷や汚れの付着
 - ・異常燃焼による事故
 - ・火葬時間の増加
 - ・有害物質の大量発生などが発生する可能性があります。

特に以下の物は絶対に棺の中へ入れないようお願い申し上げます。

[入れないもの]

- **お金** (硬貨、紙幣)・**ガラス製品** (ビン、食器など)・**金属製品** (時計、メガネなど)、**カーボン製品** (釣り竿、杖、傘、ゴルフ用品など)・**陶磁器** (茶碗、マグカップなど)
等の不燃性のもの
- **石油化学製品や化学合成製品** (プラスチック・ゴム・アクリル・発泡スチロール・ビニール・ポリエチレン等)
- **衣類・ふとん・ぬいぐるみ** (綿が入ったもの)・**毛布・革製品** (靴、バッグ等)
- **書籍類** (本、雑誌、ノート等)、**木製品や草木**
- **電子機器** (携帯電話・カメラ・ラジオ・音楽プレーヤー等)
- **ライター・電池・スプレー缶など爆発する危険のあるもの**
- ご遺体にペースメーカー等医療機器がある場合、火葬前に斎場職員又は葬儀担当者に申し出て頂きますようお願い致します。

※棺の状況が上記内容に合わない場合、火葬を延期させていただく場合もございます。